

情報公開文書

聖隷三方原病院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた検体やカルテ記録を利用することによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究の計画や方法について詳しくお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ記録を利用することをご了解いただけない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 認知行動療法を取り入れた認知症家族介護者教室開催の有用性の検討

[研究機関名] 聖隷三方原病院

[研究機関の長] 山本貴道

[研究責任者] 小桐友広 (リハビリテーション部・公認心理師)

[研究の概要]

■ 目的・方法 (研究期間も含む)

研究期間：2025年3月7日～2026年3月末

目的：2023年11月から当院にて開催している認知症家族介護者教室について、これまでの活動報告を行うとともに教室開催前後に実施したアンケートや各種質問紙調査の結果を基にプログラムの効果とこの地域で認知行動療法の考え方をを用いた家族介護者教室を開催することの意義について考察を行い、当院の認知症家族介護者教室のプログラムの有用性の検討を行う。

方法：単施設・後ろ向き観察研究

■ 対象となる患者さん

2023年11月～2024年12月に当院にて認知症家族介護者教室に参加された方

■ 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：認知症家族介護者教室にて実施した各種アンケート、及び質問紙調査の結果等

[問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先]

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷三方原病院

リハビリテーション部 小桐友広

電話 053-436-1251 FAX 053-438-2971